

2・種類別明細書（増加資産・全資産用）

- ◎ 前年度までに申告していただいた資産は、資産の種類ごとの取得年月日順に印字されていますので、下の記載例にならって、前年中に異動があった資産を手書きで加除修正してください。
- ◎ 今回初めて申告される方、電算により全資産申告される方は、全償却資産を記載してください。
令和6年1月1日現在に所有しているすべての資産を下の記載例（「③資産が増加した場合」の例）にならって手書きで記載してください。

<取得年月>
 該当資産の取得した年月を記載してください。
 年号欄 3=昭和 4=平成 5=令和

<記載にあたって>
 該当資産の名称、規格等を下記のとおり記載してください。

(a) 資産の種類順に記載してください。

(b) 漢字、カタカナ、アルファベット、数字で記載してください。

(c) 名称が同じものが続く場合でも、「同上」「//」などの記載ではなく、それぞれの名称を記載してください。

(d) 耐用年数、取得年月、数量の記載漏れに注意してください。

<所有者コード>
 今回初めて申告される方は記載しないでください。

<資産の種類>
 該当資産の種類を数字で記載してください。それぞれの種類に対応する数字は下記のとおりです。

- 1=構築物
- 2=機械及び装置
- 3=船舶
- 4=航空機
- 5=車両及び運搬具
- 6=工具・器具・備品

※償却資産申告の手引きの3を参照して下さい。

<資産コード>
 記載する必要はありません。

令和6年度		種類別明細書（増加資産・全資産用）										所有者氏名		2枚のうち					
所有者コード		東浦太郎										1枚目							
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価格				耐用年数	減価償却率	価額	課税標準の特例コード	課税標準額	増加事由	摘要	
					年号	年	月	千	百	十	円								
1	1		チウウシヤジヨウホソウ	1	4	1	5	1	2	4	358	000	1	0	0			1.2 3.4	
2	4		自転車置場	1	4	1	7	1	2	3	250	000	7	0	0			1.2 3.4	R5. 2除却
3	2		カンパン	1	4	0	9	1	1	479	000	2	0	0				1.2 3.4	
4	2		レイトウコ	1	4	0	9	1	1	573	000	1	5	0				1.2 3.4	
5	5		フォークリフト	1	4	0	8	0	4	1	540	000	4	0	0			1.2 3.4	
6	6		パイプセツタンキ	26 30	4	1	7	1	2	600 679	000 000	6	0	0				1.2 3.4	R5. 3一部廃棄による修正 耐用年数改正による修正
7	2		食料品製造業用設備	1	5	2	0	2		150	000	1	0	0				1.2 3.4	
8	6		パソコン	1	5	2	0	4		175	000	4	0	0				1.2 3.4	〇〇工場より R5. 4移設
9	6		コピー機	1	5	2	0	4		963	000	5	0	0				1.2 3.4	
10																		1.2 3.4	
11																		1.2 3.4	
12																		1.2 3.4	
13																		1.2 3.4	
14																		1.2 3.4	
15																		1.2 3.4	
16																		1.2 3.4	
17																		1.2 3.4	
18																		1.2 3.4	
				小計	33 35					608	238	000						1.2 3.4	
										690	150	000							

<所有者氏名>
 所有者名を記載してください。

2枚のうち、1枚目というようにページ数を記載してください。

<増加事由>
 該当資産の増加事由を〇で囲んでください。それぞれの事由に対応する数字は次のとおりです。

- 1=新品
- 2=中古取得
- 3=移動による受け入れ
(摘要欄に受け入れ元を記載してください)
- 4=その他
(摘要欄に理由を具体的に記載してください)
(例 前年度申告もれ)

<摘要欄>
 該当する資産について、次のような事項を記載してください。

- (1) 資産が減少した場合は、その年月と理由
(例 R5. 2 除却)
- (2) 課税標準の特例、及び非課税該当資産については、その適用条項
(例 法附則第15条第4項)
- (3) 耐用年数の変更があった場合は、その旨を記入
(例 耐用年数改正)
- (4) 増加償却を行っている場合は、その旨を記載
※「増加償却届出書」の写しを添付してください。
- (5) ナンバープレートの交付を受けている大型特殊自動車については、そのナンバープレートの番号

注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受け入れ、4 その他のいずれかに〇印を付けてください。